

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひなたぼっこ・西川津①

## 目標達成計画

作成日: 2021(令和3)年 11月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員間で実務経験値や能力に差があることや、コミュニケーション不足もあり、ホーム全体としてまとまった力を発揮することが難しい状態である。	ホーム全体の介護支援力のアップを目指す	<ul style="list-style-type: none"><li>・限られた環境の中でもできるだけ研修に参加し、研修後は内容を職員間で共有し、業務に活かす</li><li>・「ありがとう」の言葉がたくさん行きかう職場環境になるよう、職員間のコミュニケーションの円滑化を図る</li></ul>	12か月
2					
3					
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひなたぼっこ・西川津②

## 目標達成計画

作成日: 2021(令和3)年 11月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	利用者間でトラブルがある。それぞれに見方・言い分があるので、否定はできないし、しないようにしている。	利用者間のトラブルを未然に防ぐ	座席位置の工夫、個々にあった役割を提供し、職員がフォローしていく。また、職員は重度の方や発言をされる方と接することが多くなりがちだが、皆さんと接するようにし、言葉なき言葉に耳を傾ける	12か月
2	33	介護度の重度化により介助量も増えている。それに伴い職員のストレスも増えている。	重度化（終末期）への対応をスムーズに行う。	重度化や終末期になった時を想定し、軽度のうちから、ご本人・ご家族の意向を確認する。日頃から主治医・看護職と連携し信頼関係を築いていく。そのような状況が近づいたときのスムーズな移行。	12か月
3					
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。